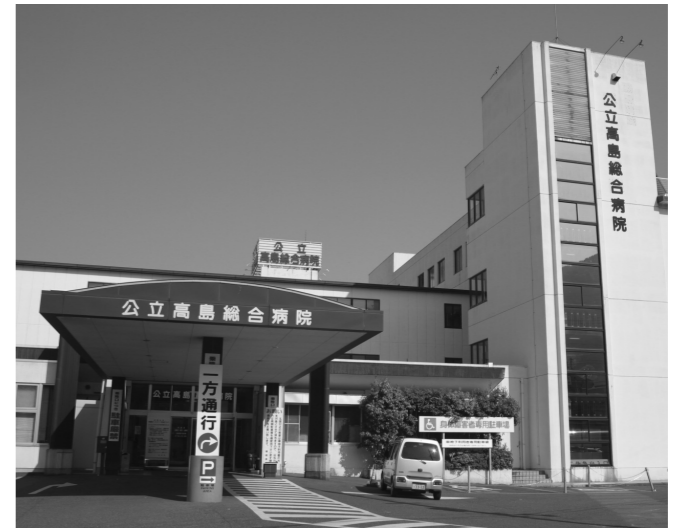


### 高島病院対策特別委員会

委員長 大西 勝巳



経営改善対策が強化された公立高島総合病院

当委員会は、平成17年3月に設置、1年と3ヶ月を経過、その間、所管事項であります「経営と施設のあり方に関する事項の調査・研究」として、高島地域の医療、二次保健医療圏についての現状と課題、そして高島総合病院の現状と当面の課題について、高島地域医療整備検討委員会の提言により調査、研究を行ってきました。

また一方、高島総合病院の整備基本構想・基本計画手法の調査、研究も行って来たところであります。更には、健全な運営を行って、全国的にも屈指の自治

体病院の経営手法や取組状況の現地研修として先進地の視察も行いました。(18年4月発行、市議会だより掲載)

その様な中で、7月1日付高島市は高島病院の経営改善対策と改革計画の方針を早期に決定し病院改革を行う為、新しく病院改革室(建設準備室)を設置、その体制が強化されました。そして6月26日の特別委員会においては、病院改革室等と平成17年度の病院経営改善の取組事項や間もなく発表される事業会計の決算状況について調査、研究を行いました。経営状態は好転していません。今後は病院および病院改革室等の強い連携のもと、経営改善を喫緊の課題として取り組まれ、病院改革の早期実現で地域医療を担うとともに、経営の健全化を願うところであります。

饗庭野演習場は、年間340日にも及び使用がなされ、砲迫等の実弾射撃が実施される中部方面最大の演習場です。

これらの防衛施設の設置・運用により生じる障害の防止など、各種施策の推進のため、5月22日、5月25日および6月7日に防衛庁、陸上・航空自衛隊および防衛施設庁等の防衛当局に対し、市長とともに要望活動に行っており、防衛当局においては、厳しい予算の中ではあるが、努力していきたいとの返答でありました。

当委員会として、今後におきましても他演習場周辺施設の様態等について調査し、研鑽を積むとともに、周辺住民の理解と協力を得

### 饗庭野基地対策特別委員会

委員長 梅村 彦一



防衛庁での要望活動

ながら防衛施設と周辺地域との融和のため、饗庭野演習場周辺対策に全力で取り組みたいと考えております。

### 新庁舎建設対策特別委員会

委員長 宮内 英明

ました。

6月26日に委員全員出席のもと委員会を開催しました。市においては、昨年に実施した地質調査等の結果を踏まえ、市民のための行政センター機能、総合防災機能を備えた市民プラザの整備に向け、支所機能を含む分散型庁舎の問題点や琵琶湖西岸断層帯に関わる地震災害対策など経済効果も充分考慮しながら各種の調査・研究を進めており、本年10月を目処にたつき台となる「基本計画構想」を当委員会に示したいとのことであった。

また、埋立て地等の軟弱地盤における建設工法と地震対策の状況を調査するため、滋賀県警察本部庁舎建設事業の行政調査を実施することを確認し閉会し



建設中の滋賀県警本部庁舎 (大津市打出浜)



今年10月21日より、直流化による湖西線、北陸線の環状運行が実施されます。琵琶湖環状線対策特別委員会では、去る6月16日市役所会議室において委員会を開催し、永年の夢であった環状運行の利便向上のため、要望活動を県とJR京都支社に対し西浅井町、余呉町の関係市町と議会で行うことを決定し、7月4日に、新しい地域社会の活性化に向けた運行ダイヤ編成の要望活動を実施いたしました。

湖北地域が環状線化することにより敦賀市、湖北地域への乗り入れと新快速電車の増便が期待でき、新しい地域間交流には強い思いを寄せています。通勤、通学の可能拡大とともに

### 琵琶湖環状線対策特別委員会

委員長 渡邊 近治

に、観光入り込み客の増大につながるいき、湖西、湖北が一体となつて新しい地域づくりに向けて努力いたしますので、市民皆様のご理解とご協力をお願いいたします。また、駅の

バリアフリー化の推進にも取り組んでおり、湖西線は高架ホームのため、エレベータの設置が強く望まれています。安曇川駅についてはバリアフリー基本構想の策定に取り組んでおりますが、もう少し乗降客が必要です。みんなで湖西線を利用し、みんなで便利な湖西線にしましょう。



「運行ダイヤ」と「駅のバリアフリーの推進」を盛り込んだ要望書を提出 (JR西日本京都支社 次長)

